

さやまの今本



夏の古道を歩く

夏の新河岸街道を歩いてみました。市内の入間地区、水野の雑木林辺りは、まだ古きよき街道の面影が残っています。今は、家も建ち、道も整備され車が行き通う街道ですが、昔はすべて馬や大八車の力にたよっていたそうです。そこにはお地藏様、庚申様、馬頭様などの石仏が多くあります。地区住民の信仰と旅人

の無事を祈るために、

石仏の台座には、右江

戸、左八王子、ふるいちばみちなど道しるべの文字が彫られています。

江戸時代、川越の新河岸川に大きな船着場があり、領内でとれた農産物（米、麦、野菜、茶など）や織物を川舟を利用して江戸へ送り、その帰り舟には江戸のめずらしい品々がつまれておりました。雑木林におおわれた街道は、夏は暑い陽ざしをさえぎり、冬は冷たい北風を防ぎます。水野の林をぬけ、堀兼に出ますと、辺りは急に畑が広がり、古道鎌倉街道が横切り、堀兼之井、逃水の里、伝説の川・不老川が周辺にあります。

旧街道は、武蔵野の自然美とふるさとの歴史がしのばれるすばらしいコースです。老若男女のウォーキングにお勧めの道です。



市民の作品展

俳句

狭山市俳句連盟の選による作品を掲載します。

夕風に心のなごむ青芒

伊藤 康子

病む膝に心の重し半夏雨

鵜飼貴志子

ひたむきに生きる余生や螢の火

太田恵智子

揺れながら揺れながら熟れ小判草

奥富しず子

大手より搦め手涼し古城かな

加藤 梅子

我が森とからす悠々青葉風

斉藤 文字

曝書して軍事郵便見つけたり

水村 雨溪

編集後記

7月は、台風4号や同月16日発生した新潟県中越沖地震によって、各地に大きな被害がもたらされました。当市では、台風による大きな被害はありませんでしたが、今後、いつ大規模災害に遭遇するか分かりません。被害を最小限に食い止めるためには、日ごろの準備が大切です。8月25日、市内17会場で総合防災訓練が行われます。万が一に備え、ぜひ、ご参加ください。この機会に、日常生活の再チェックをしてみましょう。

今月号から、左の👁️で見る「さやま」に交通事故・刑法犯罪件数を掲載しています。さまざまなお事件・事故が多発しています。一人ひとりが、安全・安心に努めましょう。

分かるかな？

今月の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょうか？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。締切り8月31日(金・当日消印有効)

7月号の答え

9ページ「ひとまち写真館の刀身彫刻実演」の写真でした。



👁️で見る「さやま」

人口と世帯(市民課)	8月1日現在()	内は前月比
住民基本台帳人口	外国人登録人口	
男	79,621人(+15人)	894人(-9人)
女	77,292人(+8人)	1,176人(-1人)
合計	156,913人(+23人)	2,070人(-10人)
世帯	62,840世帯(+76世帯)	1,481世帯(-14世帯)
7月の火災・救急件数(消防本部)		
火災件数	4件(建物3件、車両1件)	
救急出動件数	462件(搬送人員435人)	
交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)		
交通事故	1,837件(人身事故476件、内死者1人、物件事故1,361件)	
刑法犯罪	2,281件(侵入窃盗163件、車上狙い202件、自動車盗等138件、その他1,778件)	
平成19年1月~7月15日の累計(概数)		